



平田 昇議員

町民の協力が得られるか

町長／議会が決定した事です

町民協働

平田 町民の協働を得るには町長が正しい情報伝達と公正な行政で信頼される事だ。一人の被災者だけへの補償金は公正ではない。

町長 全部の人に良いようには出来ませんし、選

拳も敵しかつたので私が批判を受けるのはやむを得ないと思います
補償金の件は、議会に説明し、議会が議決された事です。議員が反対を言い続ける行為は正当とは思えません。

町民審議会を 設置されよ

町長／一方策として検討します

平田 今後の町づくりは町民が主体である。現在

の地域審議会を発展させ、全町を視野に入れて町を考える会の設置を検討されよ。

町長 現在、町長の諮問機関である町振興計画審議会には、各地域審議会からの委員も含まれておりますので、これとの関係も検討しながら、地域住民の意見を集約し、これを行政施策に反映できる審議会の仕組みを検討してまいりたいと思います。



宮之城地区での地域審議会

県組織再編

町を挙げて存続運動を

町長／有利な条件を揃えて対応



柳田隆男議員

柳田 本町に在る北薩地域振興局農林水産部は、平成22年に薩摩川内市に統合の予定である。存続運動を展開すべきでは。

町長 本町は北薩地域の中心部に位置し、交通アクセスが良い面や、農林関係の各機関も本町に集約されている面など、立地の優位性や、管内の団体等が納得できる条件を揃えながら要望して行きます。

故徳重氏を 名誉町民に

町長／条例を定めて検討

柳田 名牛「平茂勝号」を育て、川薩の畜産の基盤を築き、多大の功績を残された故徳重氏に名誉町民の称号を贈る考えは。



農林水産部が入っている北薩地域振興局さつま庁舎

町長 議員が提案される方の功績は、町民の多くが名誉町民として認めるところであり、私も検討に値する方であると思えます。

合併後、条例の調整が進んでいない状況であり、ますので、早急に条例を定め検討してまいります。